

これからもお客さまに選択される企業グループを目指して

～お客さまのニーズにあったサービスを提供し、豊かな暮らしを支えてまいります～

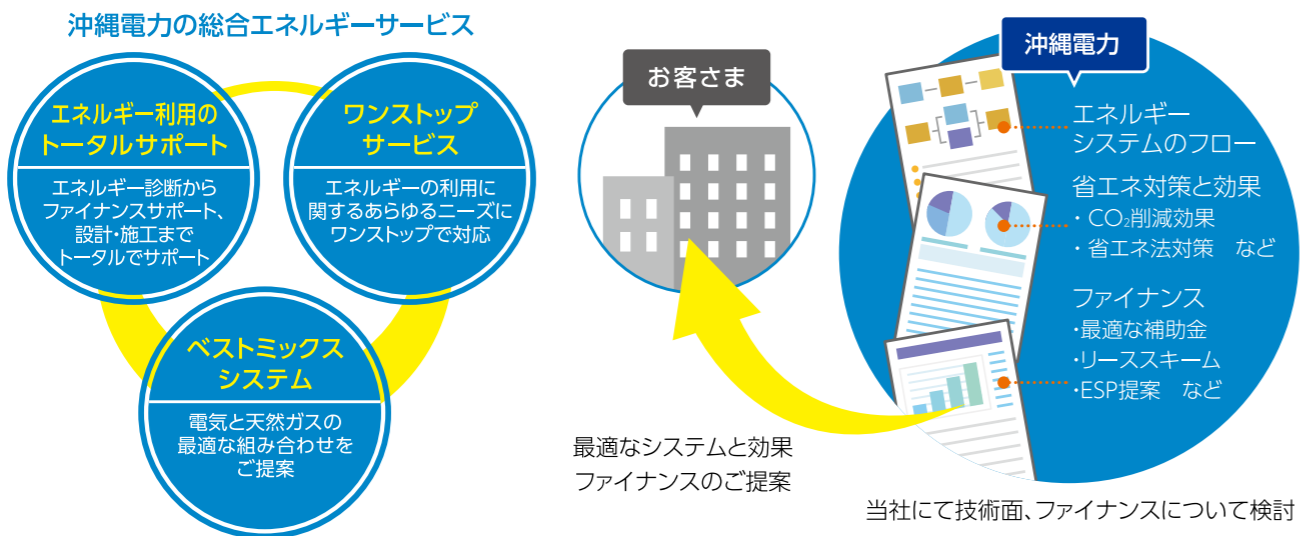
沖縄グループでは、電力の安定供給に加え、天然ガスの供給を平成 27 年度より開始しており、地域とともに、地域のために「総合エネルギー事業者」としてエネルギーを通じて、地域経済の発展に貢献しています。

地球環境保護や経営効率化が求められる昨今、省エネ・省CO₂への取組みと、エネルギーコストの低減にかかるお客さまニーズは高まっています。沖縄グループでは、電気とガスの両方を供給できる地域のエネルギー事業者として、お客さまに最適なエネルギーとサービスをお届けします。

お客さまへの訪問活動を通じてお客さまのニーズを把握し、最適な料金メニューの提案、省エネに関する情報やお客さまのエネルギー使用状況の提供等、きめ細かな提案活動を展開しています。

1 エネルギー利用のトータルサポート

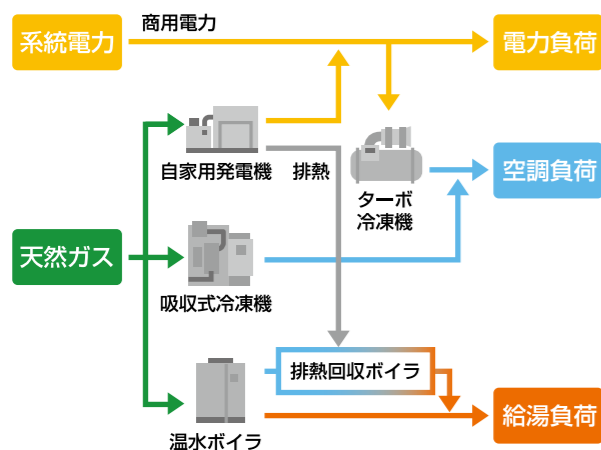
多様化するお客さまニーズへの対応として、お客さまが安心してエネルギー（電気・天然ガス）を導入・ご利用頂けるようエネルギー診断やファイナンスサポート、設計・施工までトータルでサポートする提案を行っています。



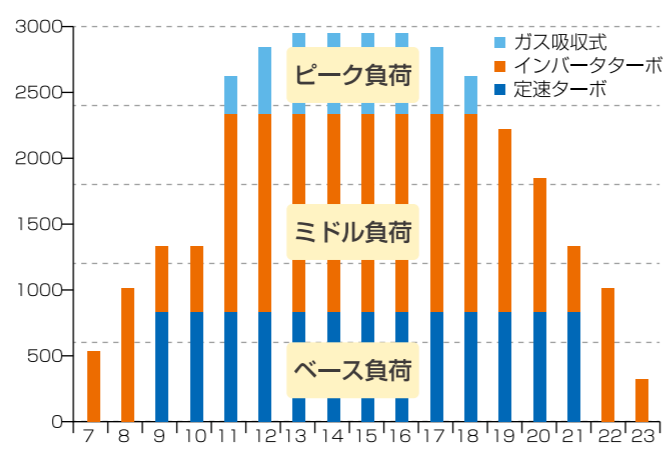
2 電気と天然ガスの最適な組合せ（ベストミックス）の提案

電力需要と熱需要を多く利用する業務用・産業用のお客さまに対し、電気と天然ガスの最適な組み合わせ、廃熱の活用等、エネルギー高度利用を提案しています。

リゾートホテルのエネルギーシステム イメージ図



電気とガスを組み合わせた空調運転のイメージ



3 ワンストップサービスの提供

多様化するニーズとエネルギー高度利用に合わせて、お客さま側の検討事項も多岐にわたっており、エネルギー診断等を踏まえたエネルギーシステムの基本検討から、ベストミックスの提案、補助金活用のアドバイスまでワンストップ（窓口）で対応しています。



4 電気料金メニューの紹介と最適契約メニューの試算

契約メニューの特徴の説明やお得な割引メニューの紹介、また電気使用形態に最も適した契約メニューの試算を行い、お客さまが納得できる契約をして頂けるサポートをしています。

5 機器別コスト比較試算書の作成や電化機器採用事例の紹介

空調・厨房・給湯の熱源別コスト試算書の作成と実際に電化機器を採用頂いたお客さまの事例を紹介しています。

6 省エネの提案、補助金関係情報や各種リース・リースバック制度の紹介

負荷測定等でお客さまのエネルギー使用状況を把握し、電化に向けた省エネ提案を行っています。また、電化機器の導入実現に向けた補助金活用の提案、各種リース制度の案内やリース企業を紹介し電化機器の採用促進を図っています。

<p>熱源室の確認</p> <p>お客さま設備の稼働状況を確認</p>	<p>排温水状況確認</p> <p>十分に排熱が回収されているか確認</p>	<p>排ガス簡易分析</p> <p>燃焼機器が最適な燃焼状態か排ガスを分析</p>	<p>サーモ診断による放熱ロスの見える化</p> <p>工場内の配管等を「見える化」し、費用対効果の高い対策を検討</p>
--	---	--	--

業種ごとのご提案

お客様のニーズを踏まえ、熱源転換やオール電化への契約など、各種業態ごとの事例を紹介いたします。

商業施設

イオンモール沖縄ライカム



ご提案のポイント

- ✔ 防災拠点として、非常時の電源確保による BCP (Business Continuity Plan) への対応
- ✔ 沖縄の気候特性を踏まえた最適な空調システムの導入
- ✔ 電力と天然ガスコージェネレーションを組み合わせたベストミックス空調の導入



オペレーションマネージャー
岡田 正樹さま
(平成27年当時)

イオンモール沖縄ライカムは、県内最大規模となるショッピングセンターとなっており、北中城村の防災拠点としての役割も求められています。それを踏まえて、災害時でも営業を継続できるよう特別高圧の2回線受電や、常用のコージェネレーションシステムを非常用電源として活用できるシステムをご提案いただき、BCP対応が可能なエネルギーシステムを導入することができました。さらに、隣には災害時の復旧拠点となるアリーナの施設が建設予定となっており、当モールで発電した電力の融通も可能とすることで、地域の防災に寄与できると考えています。

また、非常時の対策に加え、平常時においても省CO₂・省コストとなるよう、電気と天然ガスのベストミックス空調を採用し、効率のよい運転を行うことが可能となっております。導入後には定期的にエネルギー使用状況の確認を行っていただき、省エネ・省CO₂運転に繋がっているかチェックすることもできています。

設備導入の検討から契約、料金、運用などエネルギーに関わることを担当窓口でワンストップ対応していただき、大変助かっています。

工場

株式会社伊藤園 沖縄名護工場



第三製造部
製造管理課
課長
嘉数 正明さま
(平成28年当時)

天然ガス導入により、伊藤園沖縄名護工場だけで約30%のCO₂削減を見込んでいます。また、天然ガスはA重油に比べ窒素酸化物(NO_x)の排出が約半分になると見込まれるため、実際にどこまで低減されるか排ガスの測定が楽しみです。このような環境保全の取り組みは、弊社のCSR活動の一環となっていますね。

導入前は天然ガス受入時の負担が気になっていましたが、綿密に連絡を取り合い、計画的に進められていることから、思ったほど負担感なく、安定した受け入れができています。

ご提案のポイント

- ✔ 沖縄本島北部地域で初となる LNG (液化天然ガス) サテライトを設置し、3日分の燃料を備蓄。
- ✔ 「重油」からクリーンなエネルギーである「LNG」へ燃料転換することで CO₂排出量を約 30% 削減。
- ✔ LNG を活用した災害時の避難者支援計画で行政と連携。

病院

首里城下町クリニック



食事・栄養指導も
大切な治療の一環
理事長
田名 毅さま

電化機器の提案をいただいて、空調には氷蓄熱式空調システムを、厨房では電化厨房を導入すると、光熱費がぐんと安くなるということから、病院経営にあたっての費用軽減ができる大変魅力を感じました。また、人工透析を受けられる患者さんは長時間病院内に滞在されるので、病院施設としては安全を最優先として、火を使わない電化設備を導入することを考えました。当院では食事指導も大きな役割のひとつとして考えています。厨房設備の充実、それこそが“よりよい食事提供の実現”になりますので、厨房機器も電化にこだわりました。

ご提案のポイント

- ✔ 電化厨房の導入により、作業効率アップでより良い食事提供の実現。
- ✔ 氷蓄熱式空調システム導入で、光熱費のランニングコストを低減。